

■この日は、雨上がりの肌寒い日…

■今の季節と、しっかり雨が降った後、という条件が関係したのでしょうか、
エリア内の「クヌギ」の枯れ木や枯れ枝などに、奇妙なものがびっしり…(*_*)

■「何か、グミみたいな触感…、キノコかなあ〜??」

■とにかく、あちこちの「クヌギ」の枯れ枝などに、この「謎の物体」が…(>_<)

■帰宅後に図鑑で調べてみると…

■「キノコ」でした。名前は『タマキクラゲ』

■それにしてもいきなり「雨後の竹の子状態」…、先週、訪れたときには無かったように思うのですが…

■どうやら、雨の水分を吸って大きく膨らんだようで、乾燥するとかなり小さく硬くなるそう…

■さて、今回の活動参加者は「14名」、いくつかのグループに分かれて、次の作業を行いました。

- ◆湿地の維持管理
- ◆堆肥の切り返し
- ◆草地の維持管理(除草)
- ◆展望広場の整備(樹木伐倒・伐根)
- ◆ヒメガマ保全ゾーンの維持管理
- ◆水面維持ゾーンの維持管理(ヒメガマ伐採)
- ◆レンコン栽培地の整備
- ◆侵入防止対策(伐採木の活用)



謎のグミ (タマキクラゲ)



自然再生活動

(1) 湿地の維持管理・堆肥の切り返し

隣接地の稜線
にいた『ノスリ』



整備後の湿地



堆肥 切り返し

(2) 草地の維持管理



整備後の草地



木本類の伐採

(3) 展望広場の整備・ヒメガマ保全ゾーンの維持管理



整備後の展望広場



保全ゾーンの管理